

平成29年度 岩国市の予防接種

予防接種は適切な時期に接種することで感染症から子供や家族を守ることができます。

平成29年度、市では、表のとおり予防接種を実施します。予防接種について正しく理解し、健康に役立ててください。

☎保健センター ☎243751



●次に該当する人は、接種前に保健センターへ問い合わせてください

◇長期にわたり療養が必要な病気にかかった人などで、定期予防接種をやむを得ず接種することができなかった人

◇里帰りや入院などにより県外での定期予防接種を希望する人

●法改正で制度が変更になった場合は、広報いわくに、健康だより「お元気ですか」、市ホームページなどでお知らせします

高齢者の定期予防接種

実施場所 市が契約している医療機関で接種できますが、重複接種を避けるため、かかりつけ医で接種することをお勧めします。

持参品 ①生年月日と住所が確認できるもの（保険証など） ②健康手帳（接種記録を残すために活用してください。保健センター、保険年金課、総合支所、支所、出張所で交付しています）

●高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者は、通常より少ない自己負担額で接種をすることができます。このワクチンにより、肺炎を引き起こす原因の一つである肺炎球菌感染症（成人肺炎の25%～40%を占める）を予防できます。

対象者	岩国市に住民票があり、これまでに肺炎球菌ワクチンの接種を一度も受けたことがない下記のいずれかの人（下記の年齢の誕生日を迎える前でも対象となります）	
	65歳(昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生) 70歳(昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生) 75歳(昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生) 80歳(昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生) 85歳(昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生) 90歳(昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生) 95歳(大正11年4月2日～大正12年4月1日生) 100歳(大正6年4月2日～大正7年4月1日生)	接種日に、60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級相当の障害のある人
※5年後は対象とはなりません		
期間・回数	平成30年3月31日までに1回	
自己負担額	2,780円（生活保護受給者および中国残留邦人等支援給付の人は免除）	
注意点	○過去に、この予防接種を受けたことのある人は定期予防接種の対象になりません ○2回目の接種は注意が必要です。5年以内に再接種すると、副反応(接種部位の痛み・赤み・腫れなど、筋肉痛、だるさ、発熱、頭痛など)が強く出る場合があります ○接種歴が分からないときは、かかりつけ医に確認するか、保健センター窓口で予防接種歴の情報開示手続きを行ってください。詳しくは保健センターにお問い合わせください	

●高齢者インフルエンザワクチン

対象者	岩国市に住民票がある下記のいずれかの人	
	接種日に65歳以上の人	接種日に、60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級相当の障害のある人
期間・回数	平成29年10月1日から平成30年2月28日までに1回	
自己負担額	1,460円（生活保護受給者および中国残留邦人等支援給付の人は免除）	

子供の予防接種

乳児や子供は病気に対する抵抗力（免疫）が未熟です。病気の発症や重症化の予防のためにも、かかりつけ医と相談し、計画的に予防接種を受けてください。

実施場所 市が契約している医療機関で接種できます(予約が必要な場合あり)。接種には日ごろの状態を知っている保護者の同伴が必要です。ただし、13歳以上の人は、予診票に保護者の同意があれば同伴は不要です。

持参品 母子健康手帳、住所が確認できるもの（保険証など）

【定期予防接種】 定期予防接種のワクチンは、下記対象年齢での接種に費用は掛かりません。

種類	対象年齢	接種回数と望ましい接種期間	
ヒブワクチン	生後2カ月～4歳 (5歳の誕生日の前日まで)	4回 【初回3回】1回目を生後2カ月～6カ月 【追加1回】初回接種を終了して7カ月経過～13カ月	※開始年齢などにより接種回数が異なります
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月～4歳 (5歳の誕生日の前日まで)	4回 【初回3回】1回目を生後2カ月～6カ月 【追加1回】1歳～1歳2カ月（初回終了後60日以上あける）	
四種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ)	生後3カ月～7歳6カ月になる前日	4回 【初回3回】生後3カ月～11カ月 【追加1回】初回接種を終了して12カ月経過～18カ月	
二種混合(ジフテリア、破傷風)	11歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	1回 11歳	
B型肝炎	0歳 (1歳の誕生日の前日まで)	3回 生後2カ月～8カ月	
B C G	0歳 (1歳の誕生日の前日まで)	1回 生後5カ月～7カ月	
麻しん風しん(MR)	【1期】1歳 (2歳の誕生日の前日まで) 【2期】年長児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの人)	2回 【1期1回】1歳になってすぐ 【2期1回】年長になった4月～6月（接種期間は、平成30年3月31日まで）	
水痘	1歳～2歳 (3歳の誕生日の前日まで)	2回 【1回目】1歳～1歳2カ月 【2回目】1回目の接種終了後6カ月経過～12カ月	
日本脳炎	【1期】生後6カ月～7歳6カ月になる前日 【2期】9歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	4回 【1期初回2回】3歳 【1期追加1回】4歳（初回終了後おおむね1年後） 【2期1回】9歳	
	①平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの20歳未満の人 ②平成19年4月2日～平成21年4月1日生まれの9歳以上13歳未満の人 ※①②に該当する人は、過去の接種歴を併せて合計4回まで接種できます		
子宮頸がん予防ワクチン	平成13年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子	3回 中学1年生 ※現在は積極的に接種を勧めていません	

【任意予防接種】 任意予防接種のワクチンは、費用の一部を市が助成し、少ない自己負担額で接種をすることができます。

種類	助成対象年齢	接種回数	自己負担額	接種間隔
ロタ1価	生後6週～24週0日	2回	1,620円/回	1価または5価のどちらかを選択し、4週間以上間隔をあけて接種
ロタ5価	生後6週～32週0日	3回	1,080円/回	
おたふくかぜ	1歳～年長 (小学校就学前の3月31日まで)	1回	1,080円	
インフルエンザ	1歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	2回	接種料金から助成金2,500円を引いた額 ※医療機関により料金が異なります	【助成接種期間】 平成29年10月1日から平成30年2月28日まで
	13歳～15歳（中学3年生） ※15歳でも平成14年4月1日以前に生まれた人は非対象です	1回		